



日々明朗 日々努力

飯豊中学校
令和2年度
第4号
令和2年6月8日
文責：小野明彦

「当たり前」のことに日々感謝する心を、決して失わないようにしたい

先月末から役場周辺に1週間出没し続けたクマが、先週水曜日に捕獲されました。県内各地で目撃情報が相次いでいる中でしたが、これほど頻繁に学校付近に現れることは珍しいことだと思います。本校では、この間、屋外での一切の活動を休止せざるを得ませんでした。ただ、今回の熊騒ぎで、通常の登校ができること、グラウンドで授業や部活動ができることの喜びをあらためて感じることができました。



6/4 屋外での部活動を再開(サッカー部)

今週から、授業も部活動もほぼ通常の日課で実施しています。新たなクマの目撃情報も気になるころではありますが、予定されていることを、日々計画通り行うことができることに感謝しながら安全な生活を送っていきたいものです。なお、新型コロナウイルス感染症の影響により昨年度末から長期間休校となり、生徒の心身にも少なからず影響が見られるため、1学期間（7月末まで）は水曜日を原則4時間としてストレスの軽減や体力の回復・維持に努めてまいります。

6月も2週目に … 「熱中症」にも十分留意していきます!



先週、文書を配付し、熱中症予防のための水筒（水またはお茶）の持参をお願いしたところですが、6月に入り暑い日が続いています。熱中症は、下記のような要因により発症しやすいと言われています。本校では、エアコンの活用も開始しましたが、ご家庭でも風通しを良くしたり、こまめに水分を補給したりするなど予防に努めていただければと思います。

【熱中症になる3つの要因】

環境要因： 気温が高い、湿度が高い、日差しに当たっている、風通しが悪い など

身体要因： 子ども、高齢者、脱水状態 など

行動要因： 炎天下で活動する、水分や休憩がとれない、日陰などで休まない など

【熱中症の症状の例】

めまいや立ちくらみ、顔のほてり、筋肉痛や筋肉のけいれん、足がつる、倦怠感や吐き気、頭が重い、頭痛（体がぐったりし、力が入りにくい状態）、汗のかき方がおかしい（何度ふいても汗が出る、もしくは全く汗が出ない状態）、体温が高く皮膚が赤く乾いている、呼びかけに反応しない、おかしい返答をする、まっすぐ歩けない、自分で動けない、水分補給ができない など

やるべきこと、今、やれることに精一杯取り組むことができる飯豊中生に

自分を大切にできない人が、他人を大切にすることができるでしょうか。学校のきまりや、今取り組んでいる様々な新型コロナウイルス感染症予防対策などは、結局は自分自身を守るためにあるものです。登下校の時刻を守ることや横断歩道を安全に渡ること、マスクを付けて生活することなどは、自分の身の安全を確保し、命を守ることにつながります。こうした細々としたルールを誠実に徹底していくことが、自分自身を大切にし、周りの人に決して迷惑をかけないことになるのです。

朝、学校の前に立っていると、生徒会のそれぞれの委員会に所属している人が、一生懸命仕事をしている姿が見えて、大変感心させられています。特に、ボランティア委員会の方は、校門を出てずいぶん遠いところまで、小川で汲んだ水の入ったじょうろを持って移動し、ベゴニアに水をかけてくれています。毎日の日課とはいえ、大変なことです。でも、よく頑張ってくれています。こうした姿を見て、「花だけでなく、自分のことも大切にできる人たちなのだろう」と思うのです。

やるべきこと、今、やれることに精一杯取り組むことのできる飯豊中生になりましょう。



飯豊中写真館

6月5日(金)の部活動より

※ 1時間に制限した(先週まで)部活動最終日の様子です。



今後の 主な予定

6/22～6/26 (6/24 を除く)

6/29～7/ 2

7/ 2～7/ 3

教育相談

部活動中止

期末テスト

